

### 表彰者のお知らせ

◇第47回茨城県更生保護大会  
 昨年10月21日石岡市民会館において、1000人あまりの関係者が一堂に会して、茨城県更生保護大会が開催されました。その席上、更生保護事業に特に功労のあつた保護司、更生保護女性会員が表彰されました。行方市関係の被表彰者は次の方々です。

#### ◎保護司

関東地方更生保護委員会  
 委員長表彰

根本 擴吉さん

石川 恭二さん

水戸保護観察所長表彰  
 若泉 孝子さん

茨城県保護司会連合会  
 会長表彰

島田 昌和さん

山口 久喜さん

内助の功により  
 水戸保護観察所長感謝状

高野 とよさん  
 (高野顕保護司夫人)

#### ◎更生保護女性会員

茨城県知事感謝状

茨城県更生保護女性連盟  
 会長表彰

小島 正子さん

磯山 正子さん

真家恵久子さん

横瀬八重子さん

#### ◇茨城県民生委員児童委員協議会長賞を受賞

昨年11月28日「第27回茨城県民生委員児童委員大会」が開催され、多年にわたる民生委員児童委員活動の功績により6名の皆さんが表彰されました。また、玉造地区民生委員児童委員協議会が全国優良民生委員児童委員協議会として表彰され、当日伝達されました。

#### ○麻生地区

高栖 チカさん

#### ○玉造地区

箕輪 玉枝さん

田山 セキさん

高野 利江さん

堀田 好男さん

久米 信良さん

#### ◇茨城県土地改良事業推進功労者賞を受賞

昨年11月18日に開催された「農業農村シンポジウム2008」の土地改良関係の表彰式で、永年にわたる土地改良の推進、農業農村の基盤づくりに対する多大な功績が認められ、村松建一氏(玉造南部土地改良区理事長)に茨城県土地改良事業推進功労者賞が授与されました。

また、茨城県美しい美土里づくり優良活動表彰では、行戸小幡資源保全環境保全隊(椎名功代表)が優秀賞(農林水産部長賞)を受賞されました。今後のますますのご活躍をご期待申し上げます。

### 青沼どぶろく祭

青沼の春日神社において、「どぶろく祭り」が11月23日開かれ、参拝者がどぶろくの味わいを楽しみました。

このどぶろく祭りは、平安時代の初期、奈良の春日神社から分祀した青沼の春日神社の建立を祝って始められた五穀豊穰の祭りです。

今年も久保組が当番を務めどぶろくを仕込みました。参拝者からは「一口当たりがよく、飲みやすい」との声が聞かれました。



### ありがとうございました

昨年11月28日吉田豊三郎さん(手賀)から手作りの竹ぼうき360本を幼・小・中学校に寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。



坂本市長から感謝状が送られました。



大和第二小学校の児童が北浦庁舎を訪れ、自分たちで育てたパンジーの苗を植えたプランター(31鉢)をプレゼントしてくれました。

### ネットワーク活動推進大会に参加しました

11月29日(土) 鹿嶋市勤労文化会館において、大好きいばらきネットワーク活動推進大会(県北・県央・鹿行ブロック)が行われました。県内各地において地域活動を実践し、県民運動の普及に努めている「大好きいばらきネットワークカー」(県民運動地域推進員)が、日頃の活動について意見交換などを行いました。行方市からも7名が参加し、テーマでもある「エコライフ」について、積極的に発言してきました。

ただいま、来年度よりネットワークカーとして活動していただける方を募集しています。

問 市企画課 ☎0299-72-0811



行方市からも7名が参加しました

### 子どもたちが環境紙芝居を上演しました

環境保全行方市民会議とつくしんぼが共同制作し、昨年より市のイベント等で好評に上演されている、大型環境紙芝居「ニッシーとキッシーのゆめ」がこの度、読み聞かせ用にリニューアル。幼稚園や小学校・近隣市町村等に配布されました。

11月29日におこなわれた「大和二小ふれあい祭り」では、この読み聞かせ用にリニューアルされた環境紙芝居「ニッシーとキッシーのゆめ」を、6学年の子どもたちが上演。人間が汚してしまつた霞ヶ浦や北浦の水を、なんとかきれいな水にもどそうと奮闘するニッシーとキッシー。大勢の観客用にスライドで拡大された紙芝居は迫力があり、子どもから大人へのメッセージとして来場者の心に響いていました。子どもたちは紙芝居の読み聞かせに思いを込めた練習を熱心におこない、「みんなが協力して環境をよくするよう考えてもらいたい。自分たちも環境を守っていききたい」などの感想。地域の参加者からも「とてもよかったです。身近なことから気をつけてやれることをしていくべき」の声も聞かれ充実した内容となりました。今後の学校等での利活用にも期待が持てそうです。



環境紙芝居を上演する子どもたち



廃材のタイヤをうまく利用しました!

### 地域の環境保全・緑化活動紹介

大和二小では、地域の皆さんとともに花壇づくりを熱心に取り組んでいます。特に廃材のタイヤを利活用して花壇を整備したり、子どもたちに1プランター管理をしてもらうなど工夫をしています。子どもたちの草花に対する愛好心も徐々に高まってきています。さらに地域のみなさんは園芸ボランティアで土づくりや苗の定植作業などをやさしくサポートしています。

環境助成金をおおいに活用し、「花は土がすべて。牛糞がたくさんの花をつけてくれます。皆さんの協力に感謝し、次年度に向けて子どもたちとともにさらにながらばります」と米川校長先生も意欲的に話してくれました。

### 今年の環境10メモ

環境保全行方市民会議と行方市緑化推進協議会は共催で、21年は地球温暖化防止の一環としてグリーンカーテン(朝顔プロジェクト)の促進を予定しています。学校・職場・家庭など市民が一体となつてCO2削減運動や花いっぱいのおまじゆりに取り組んでいきましょう。春のおとずれが待ちどおしいですね・・・